

Slow Food Academy

Kobe Food Business that's Good, Clean, and Fair for All

おいしい、きれい、ただしい
神戸の食ビジネスをつくる。

2017 Theme: 六次産業化・農商工連携×サステナビリティ

応募締切
8/31(木)
17:30



Slow Food®

●ABOUT

「スローフードアカデミー」は、学びと経験を通して、食のプロフェッショナルに必要な知識やネットワークを構築するためのプログラムです。

今回は、6次産業化をテーマに、全国各地から講師を招き、農水産物のブランド化や6次産業化、農商工連携に係る内容について講義を行います。また、加工・販売等の実践的な経験を得るため、6次産業化に取り組んでいる市内事業者へのインターンシップ研修を併せて実施します。

神戸市は、農漁業や飲食業の活性化、食文化の向上をすすめるため、「食都神戸2020」を掲げています。バリエーション豊かな神戸の1次産業と2次・3次産業を繋げるプレイヤーに、あなたもなってみませんか。



GASTROPOLIS
KOBE

●内容

10回の講義、最低10日間のインターンシップ、最終発表会

(原則、全プログラムに参加していただきます)

●プログラム日程 *変更の可能性もあります。

▶講義 (時間:14:00~16:00 *11月3~5日のプログラムは詳細調整中です)

9月9日 オリエンテーション、「食の持続性と地域経済」by Slow Food International 日本ディレクター 伊江 玲美

9月10日 「未利用食材の価値化」 by (株)ステムス 代表取締役 浅井 信太郎

10月14日 「おじいとおばあが食べていたものをモダンに商品化」 by Slow Food琉球 事務局長 田里 宗章

10月15日 「もったいない食材からニュービジネス」 by FARM CANNING 代表 西村 千恵

11月3日~5日 食のアジア若者会議「We Feed The Planet」参加 ※詳細と日程は調整中

11月25日 「観光商工:いなか町だからできる六次産業化」by 多気町観光協会・商工会会長 松浦 信男

12月2日 「大企業だからできる小規模生産者との六次産業化」by (株)ロート製薬 広報CSV推進室 内木 桂

12月3日 「農商工連携とは何か、今後の日本の課題と可能性」by 経済産業省中小企業庁経営支援部 山岡 由佳

▶インターンシップ

1月~3月 インターンシップ期間 *スケジュールは各インターンシップ先と調整

(研修先例:ナチュラリズムファーム、世界のごちそう博物館、CAL FARM、弓削牧場、ファームサーカス、ケルン、すまうら水産、日乃本食品、神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ、六甲ビール醸造所、アトラステクノサービス、等)

▶最終発表会

3月3日 最終発表会

●応募条件

- ・2017年4月1日時点で20歳~45歳の方
- ・農漁業や食ビジネスに携わられている方、興味がある方
- ・神戸在住・出身・勤務・在学している方
- ・神戸市内の一次産業者と連携し、商品開発などの新規事業をしたい方

●募集人数 約25名(応募多数の場合審査あり)

●参加費 無料

申し込み専用フォーム

<https://goo.gl/forms/b6kdz8KsN0s6zH6h2>

●応募方法 右記の専用フォームからお申し込みいただくか、申し込み用紙に記入いただき、EメールかFAXでお送りください。



●申込締切 **2017年8月31日(木) 17:30**

●お申し込み先・スローフードアカデミーに関するお問い合わせ

スローフードインターナショナル日本オフィス (渡辺) m.watanabe@slowfood.it FAX: 078-322-6076

●BACKGROUND

神戸市は、近畿でも有数の農漁業地域であり、多種多様で高品質な農水産物が生産されています。また、全国でもトップレベルの飲食店が集まり、過去から交易を中心に栄えてきた経緯から、世界から様々な文化が集積され、他の都市では見られない独自の食環境が醸成されています。この神戸のポテンシャルを活用し、2020年を目標年として世界に誇る「食文化の都」の構築を進める、「食都神戸2020」をすすめています。

神戸市は、「食都神戸」推進の一環として、神戸市の農漁業や飲食業の活性化、食文化の向上をすすめるため、平成28年6月からスローフード・インターナショナルと、連携プログラムを実施しています。スローフードとは、“おいしい、きれいな、おいしい”という食の哲学に賛同する活動家、料理人、専門家、若者、生産者、漁師、学術関係者らで構成される160ヶ国以上のネットワークです。世界中に1,500の支部があり、各地で開催される数多くのイベントに参加しています。これら支部のほか、持続可能で小規模の農産食品生産に従事する2,500のフード・コミュニティがあります。

●「食都神戸」に関するお問い合わせ先

神戸市経済観光局 農政部 農水産課 shokuto@office.city.kobe.lg.jp 078-322-0520

お名前

フリガナ

メールアドレス

性別

年齢

☐ 男性

☐ 女性

☐ その他

神戸に...

☐ 在住している ☐ 在学している ☐ 在勤している

☐ 出身である ☐ その他

職業(学校・勤務先など)

あなたにとって、「食」とは何ですか？

このプログラムに参加したいと思った動機をお書きください。

神戸の食に対するイメージ、思いがあれば、お書きください。

六次産業化してみたいと思う食材があれば、お書きください。